

【協働・連携】

地域経営・地域活動の見直し

[協働・連携／地域経営・地域活動の見直し]

項目番号 43

【計画（Plan）】

取組項目	イベントの総合的な見直し	所管部局	経営企画部、 市民活動部、 環境部、 まちづくり推進部、 都市基盤整備部、 社会教育部、 関係部局	
事業の 目的・概要	年間を通して実施されている様々なイベントについて、実施手法の見直し、統廃合等を検証する。また、「イベント見直しに関する報告書」を踏まえ、「寝屋川市の魅力・再発見」という視点で一年を通じた取組を構築するなど、今後のイベントの在り方について検討していく。			
取組期間	平成 29 年度～			
スケジュール	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度 (平成 31 年度)	
効率的・効果的なイベント実施 方法の検討				
財政効果額〔千円〕（見込み）	—	—	—	
人的効果（見込み）	—	—	—	
期待する効果	<ul style="list-style-type: none"> ・市の魅力の向上 ・実施手法の効率化 ・イベントの統廃合等による経費の削減 			

【取組実績（Do）】

スケジュール	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度 (平成 31 年度)
効率的・効果的なイベント実施 方法の検討	○	○	○
財政効果額〔千円〕	—	10,093	2,231
人的効果	—	—	—

【これまでの取組内容 (Do)】

取組内容	<p>【平成 29 年度】</p> <p>6 月 新規イベント「環境フェア」を開催</p> <p>7 月 開催時期を見直し寝屋川まつりを開催</p> <p>【平成 30 年度】</p> <p>11 月 市民文化祭、アルカスピアノコンクール、ミュージカルを一元化し、寝屋川市駅前を活用した「寝屋川文化芸術祭」を開催</p> <p>3 月 重症化予防事業や食育推進講座など既存のイベントを再編成し、「ワガヤネヤガワ健康フェスタ」として開催</p> <p>【令和元年度（平成 31 年度）】</p> <p>8 月～3 月 市民向けの重症化予防イベントを見直し、医療従事者向けの研修の実施に向けて検討、準備（研修は令和 2 年度から実施予定）</p> <p>11 月 ・「寝屋川文化芸術祭」の開催月である 11 月を「文化芸術月間」と位置づけ、市で行われる文化・芸術イベントの広がりを出 ・ワガヤネヤガワ健康フェスタと「くすりと健康展」（薬剤師会との共催）を同時開催</p>
------	---

【取組に対する評価 (Check)】

評価	<p>既存イベントの統廃合、他イベントとの共同開催、実施手法の再検討等により経費を削減するとともに、イベント実施の効果を高め、市の魅力向上を図ることができた。</p>
----	---

【今後の方向性 (Innovation)】

今後の方向性	<p>市の魅力向上、実施手法の効率化、経費削減のため、今後も継続してイベントの見直しを行うとともに、「新しい生活様式」を踏まえた対応等、各イベント実施の在り方も含め検討を進める。</p>
--------	---

[協働・連携／地域経営・地域活動の見直し]

項目番号 44

【計画 (Plan)】

取組項目	次代に向けた地域協働の展開	所管部局	経営企画部、 市民活動部、 関係部局
事業の 目的・概要	人口減少社会への対応のため、「地域力を向上させる」「地域ができることは地域に」という観点から、地域住民が自らの地域課題の解決に取り組む地域協働のまちづくりを進化させる。		
取組期間	平成 29 年度～		
スケジュール	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度 (平成31年度)
地域力向上のための取組の全庁的検討			
地域力向上のための取組の実施			
組織体制の検討			
財政効果額〔千円〕(見込み)	—	—	—
人的効果(見込み)	—	—	—
期待する効果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民参画・協働の推進 ・ 地域コミュニティの充実 		

【取組実績 (Do)】

スケジュール	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度 (平成31年度)
地域力向上のための取組の全庁的検討	○	—	—
地域力向上のための取組の実施	—	○	○
組織体制の検討	○	○	○
財政効果額〔千円〕	—	—	—
人的効果	—	—	—

【これまでの取組内容 (Do)】

取組内容	<p>【平成 29 年度】</p> <p>4 月 地域担当職員を係長から主査までに拡大</p> <p>10 月 地域協働協議会事業検討会議の実施</p> <p>【平成 30 年度】</p> <p>4 月 地域担当職員制度を廃止し、地域専任職員（3 人）を配置</p> <p>4 月～11 月</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域協働協議会との連携の在り方に関する検討調整会議を開催（7 回） ・地域協働協議会に提案する事業メニューの作成 <p>【令和元年度（平成 31 年度）】</p> <p>4 月 各協議会における事業メニューの活用</p>
------	--

【取組に対する評価 (Check)】

評価	<p>従来の地域担当職員制度を廃止し、地域専任職員を配置することで、市と地域協働協議会との更なる連携強化を図った。</p> <p>また、人口減少化における地域協働の推進について検討を重ね、地域協働協議会が自主的に取り組める「事業メニュー」を作成し、令和元年度から協議会活動に活用されている。</p>
----	---

【今後の方向性 (Innovation)】

今後の方向性	<p>市が提案する事業メニューの充実や、各協議会の取組の情報発信など、地域協働協議会活動の更なる支援を行う。</p>
--------	--

[協働・連携／地域経営・地域活動の見直し]

項目番号 45

【計画（Plan）】

取組項目	外郭団体等の在り方の検討	所管部局	財務部、 福祉部
事業の 目的・概要	本市の外郭団体等が、市民ニーズに即した多様な公共サービスの提供 主体としてどうあるべきか、その役割等について検討する。		
取組期間	平成 29 年度～		
スケジュール	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度 (平成 31 年度)
アドバンス寝屋川マネジメント 株式会社の経営健全化	➔		
保健福祉公社に関する検討 〔平成 29 年度追加〕	➔		
財政効果額〔千円〕（見込み）	—	23,853	—
人的効果（見込み）	—	（正規職員 1 人分の 業務量）	—
期待する効果	<ul style="list-style-type: none"> 外郭団体等の主体的・自立的な経営の確立 人件費の抑制 		

【取組実績（Do）】

スケジュール	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度 (平成 31 年度)
アドバンス寝屋川マネジメント 株式会社の経営健全化	○	○	○
保健福祉公社に関する検討 〔平成 29 年度追加〕	○	—	—
財政効果額〔千円〕	—	23,853	3,907
人的効果	—	（正規職員 1 人分 の業務量）	再任用職員 1 人分 の業務量

【これまでの取組内容（Do）】

取組内容	<p>【アドバンスねやがわ】</p> <p>【平成 28 年度】</p> <p>3 月 アドバンスねやがわ管理株式会社経営等検討委員会（以下「検討委員会」といいます。）の開催</p> <p>【平成 29 年度】</p> <p>5 月 アドバンスねやがわ管理株式会社（以下「アドバンスねやがわ」といいます。）による経営健全化計画の策定</p> <p>7 月～9 月</p> <ul style="list-style-type: none"> ・検討委員会作業部会を開催（2 回） ・アドバンス活用策の検討及び先進市視察 <p>2 月 検討委員会作業部会の開催</p> <p>3 月 アドバンスねやがわの定款を一部変更し、「地域づくり・まちづくり関連事業」「イベント企画・運営事業」を追加</p> <p>【平成 30 年度】</p> <p>4 月 検討委員会の開催</p> <p>7 月 外郭団体等の在り方の検討に係る先進市への視察（奈良県桜井市、和歌山県和歌山市、滋賀県草津市、滋賀県大津市）</p> <p>8 月～9 月</p> <p>アドバンスねやがわの経営健全化計画の進捗確認</p> <p>11 月 定款変更に伴い、寝屋川市のまちづくりのマネジメント業務を担い、まちづくり会社としての位置付けを明確にするため、アドバンス寝屋川マネジメント株式会社に社名変更</p> <p>2 月 検討委員会の開催</p> <p>「アドバンス寝屋川マネジメント（株）の今後の在り方について」の中間報告</p> <p>3 月 都市再生推進法人に指定</p> <p>【令和元年度（平成 31 年度）】</p> <p>7 月～8 月</p> <p>アドバンス寝屋川の経営健全化計画の進捗確認</p> <p>【保健福祉公社】</p> <p>【平成 28 年度】</p> <p>7 月 保健福祉公社に対する支援等、市の関わり方について関係課等で協議・検討</p> <p>【平成 29 年度】</p> <p>6 月 保健福祉公社評議員会において解散（平成 30 年 3 月）が決定</p> <p>12 月 保健福祉公社の残余財産を寝屋川市に帰属させることが決定</p> <p>3 月 保健福祉公社解散、保健福祉公社に対する補助金廃止</p> <p>【平成 30 年度】</p> <p>11 月 保健福祉公社の清算が終了</p>
------	--

【取組に対する評価（Check）】

評価	<p>平成 29 年度にアドバンス寝屋川マネジメント株式会社が策定した経営健全化計画（平成 28 年度～令和 7 年度）により、経営・財務改革の取組が推進され、その進捗について毎年度確認している。</p> <p>保健福祉公社は、高齢者等の保健福祉の向上に先進的に取り組み、設立当初の目的を達成したことから、平成 30 年 3 月末で解散した。</p>
----	---

【今後の方向性（Innovation）】

今後の方向性	<p>経営健全化計画の取組による経営改善状況等を踏まえ、今後の在り方等についての整理を行う。</p>
--------	--

[協働・連携／地域経営・地域活動の見直し]

項目番号 46

【計画（Plan）】

取組項目	目的・活動が重複する市民団体の整理	所管部局	市民活動部
事業の目的・概要	事業目的や活動内容・構成員が重複している校区自主防災協議会と地域協働協議会について、組織の簡素化及び協議会事業の取組の強化を図るため、校区自主防災協議会を地域協働協議会へ統合する。また、引き続き、他の市民団体の在り方の検討を行う。		
取組期間	平成 29 年度～		
スケジュール	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度 (平成 31 年度)
校区自主防災協議会と地域協働協議会の統合			
市民団体の在り方の検討			
財政効果額〔千円〕（見込み）	—	—	—
人的効果（見込み）	—	—	—
期待する効果	<ul style="list-style-type: none"> ・事務の効率化 ・地域協働協議会事業の充実・強化 		

【取組実績（Do）】

スケジュール	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度 (平成 31 年度)
校区自主防災協議会と地域協働協議会の統合	○	—	—
市民団体の在り方の検討	○	○	○
財政効果額〔千円〕	—	—	—
人的効果	—	—	—

【これまでの取組内容（Do）】

取組内容	<p>【平成 29 年度】 4 月 校区自主防災協議会を地域協働協議会へ統合</p> <p>【平成 30 年度】 4 月～ 各団体からの相談に随時対応</p> <p>【令和元年度（平成 31 年度）】 2 月 役員・会員の高齢化や担い手不足などの地域課題について、地域協働協議会へのアンケートを実施</p>
------	---

【取組に対する評価（Check）】

評価	校区自主防災協議会と地域協働協議会を統合することで、地域の負担軽減と協議会事業の取組強化を図ることができた。
----	--

【今後の方向性（Innovation）】

今後の方向性	新たな地域活動の担い手づくりに向け、地域の意見を丁寧に聴きながら、各種団体の重複事業の整理等、市民負担の軽減に向けた取組を進める。
--------	---

